

令和元年度 島根県学力調査結果及び分析・対策(松江市立乃木小学校)

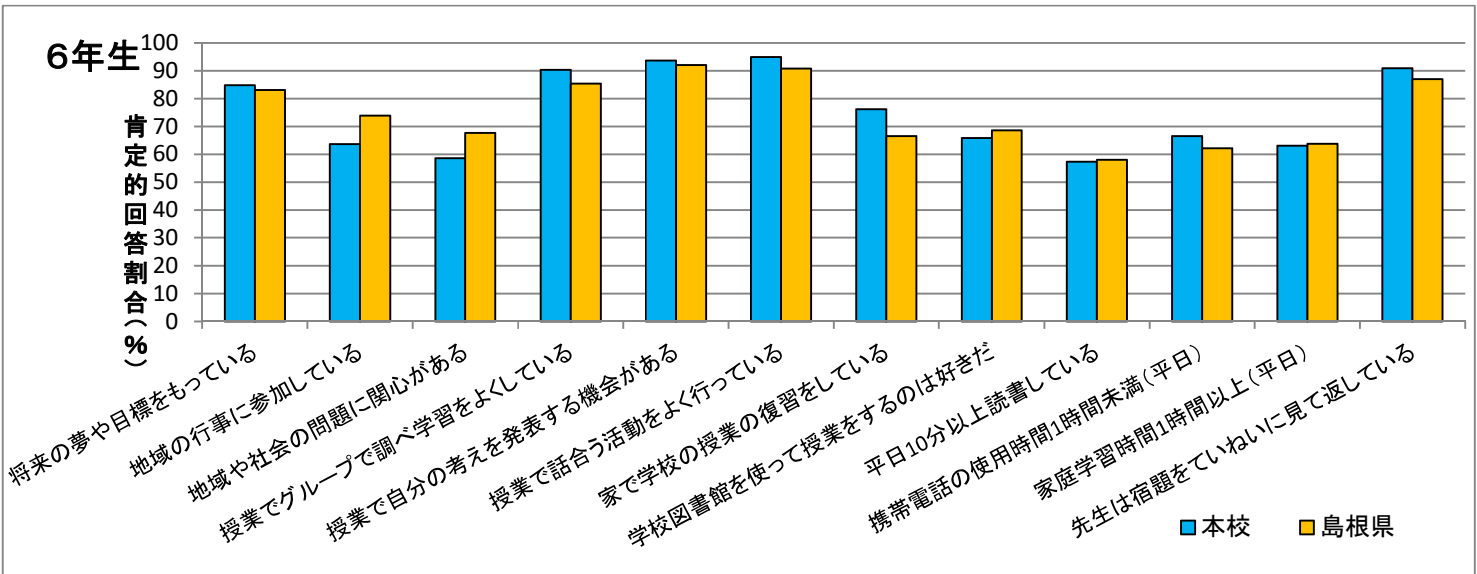
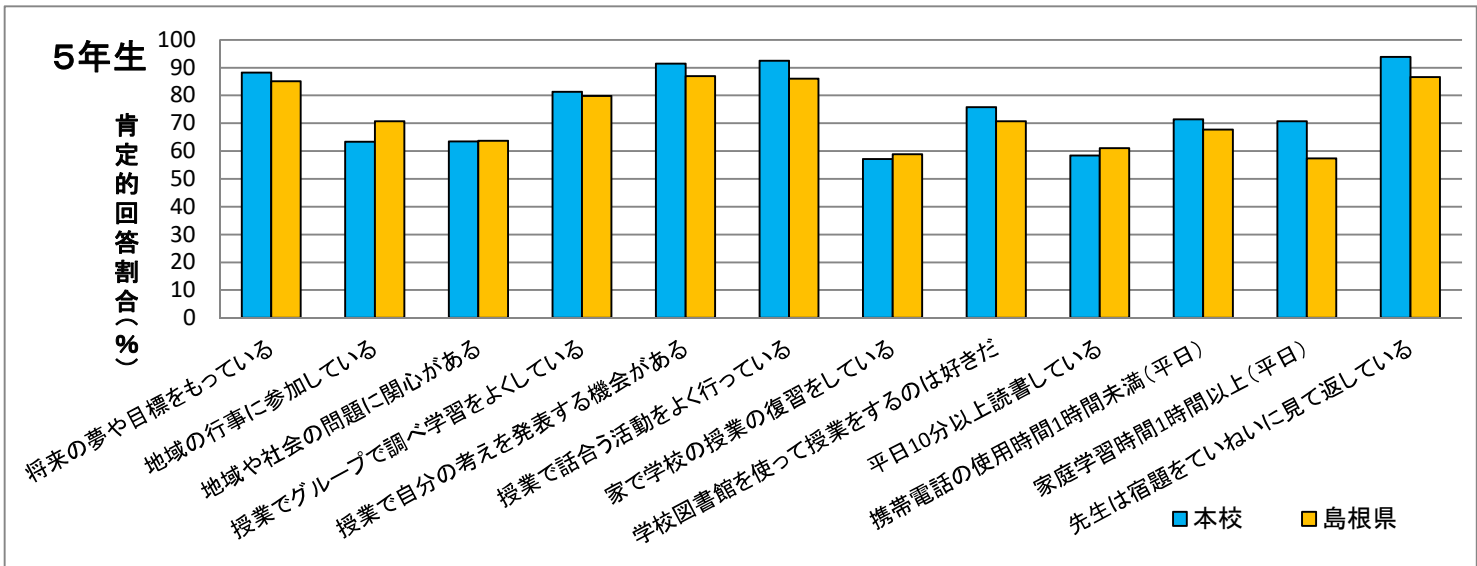
(1) 学力調査結果から見られた傾向

		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	国語	○主語・述語の関係について理解したり、収集した知識や情報を関連付けて文を構成したりすることができる。 ○効果的な表現を用いて文章を書いたり、目的に応じて表現を工夫したりすることができる。 ●漢字を正しく読むことや同じ音をもつ漢字の使い分けに課題がある。	・漢字の成り立ちや部首の意味など、漢字への理解を深め、文章の中で漢字を使う習慣をつけるようにする。 ・読書活動をさらに充実させ、優れた叙述にふれさせる機会を意図的に設定する。
	算数	○台形の特徴や直方体の高さと体積の関係を理解している。 ○最小公倍数や比例の数量関係を理解したり、その関係を言葉や数で表現することができる。 ●小数×小数の計算や小数の数量関係の理解について課題がある。	・小数が整数と同じ仕組みで表されていることをいねいに指導し、数の相対的な大きさについてイメージできるようにする。 ・小数とその計算に関わる学習の中で、その大きさを比べたり、計算したりできるように数学的活動を充実する。
6年	国語	○立場や意図を明確にしながら発言したり、発言者の意見を整理しながら話し合いをしたりできる。 ○ローマ字のつづりを正しく書いたり、文章の内容を簡潔にまとめたりすることができる。 ●同じ音をもつ漢字の使い分けや、段落相互の関係を考えて文の構造を理解することに課題がある。	・漢字の成り立ちや部首の意味など、漢字への理解を深め、文章の中で漢字を使う習慣をつけるようにする。 ・文章や段落どうしの関係を考えたり、段落やまとまりごとの内容を理解したりしながら読む指導を充実する。
	算数	○縮図や拡大図、線対称や点対称な図形の図形間の関係について理解している。 ○比の意味やグラフの割合を理解し、二つの数量の関係を表現することができる。 ●数量の関係を文字を使った式に表したり、資料から必要な式や言葉を使って説明することに課題がある。	・問題場面の数量の關係に着目し、数量の關係を説明したり、式の意味を読み取ったりする数学的活動を充実する。 ・問題解決の途中で、目的に応じて図や式などを用いて数学的に表現できるようにする。

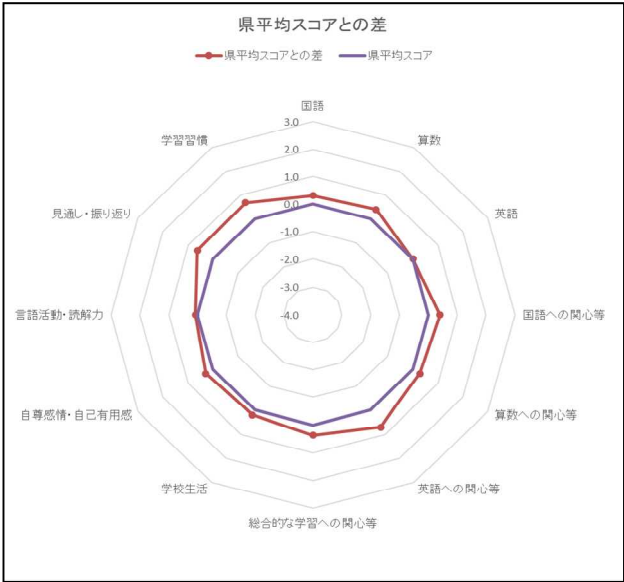
(3) 生活・学習に関する意識調査から見られた傾向

		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	授業改善に関わる事項	○授業の中で目標(めあて・ねらい)を示したり、最後に学習したことを振り返る活動を充実させたりできている。 ●国語や算数の授業で、自分の考えを説明したり、書いたりする等の表現活動に課題がある。	・指導方法の工夫を行い、一斉指導による授業だけでなく、ペア・グループ学習等の多様な授業形態による授業を展開していく。
	家庭学習に関わる事項	○効果的な家庭学習の仕方を指導したり、子どもたちが取り組んだ家庭学習をていねいにみて返却したりすることができる。 ●平日にメディアとの接触時間をコントロールしたり、読書を楽しむ時間を増やしたりすることに課題がある。	・低・中・高学年の発達段階に応じた読書活動をさらに活性化し、読書の楽しさを感じさせるとともに、PTAとの連携の中で、メディア・コントロールの取組をさらに充実させていく。
6年	授業改善に関わる事項	○自分で課題を立てて情報を集め、その情報を課題にそって整理させたり、意見などを発表するときにはうまく伝わるように話の組み立てを工夫できるような授業づくりができている。 ●外国語活動や算数の学習における学習意欲や関心について課題がある。	・外国語活動や算数の学習の有用性を実感させたり、体験的な活動を効果的に取り入れたりする等、楽しい授業づくりに取り組んでいく。
	家庭学習に関わる事項	○効果的な家庭学習の仕方について指導したり、学校の授業の復習の習慣化を図ったりすることができる。 ●平日に家庭学習に向かえるようにメディアとの接触時間をコントロールしたり、読書を楽しむ時間を増やしたりすることに課題がある。	・低・中・高学年の発達段階に応じた読書活動をさらに活性化し、読書の楽しさを感じさせるとともに、PTAとの連携の中で、メディア・コントロールの取組をさらに充実させていく。

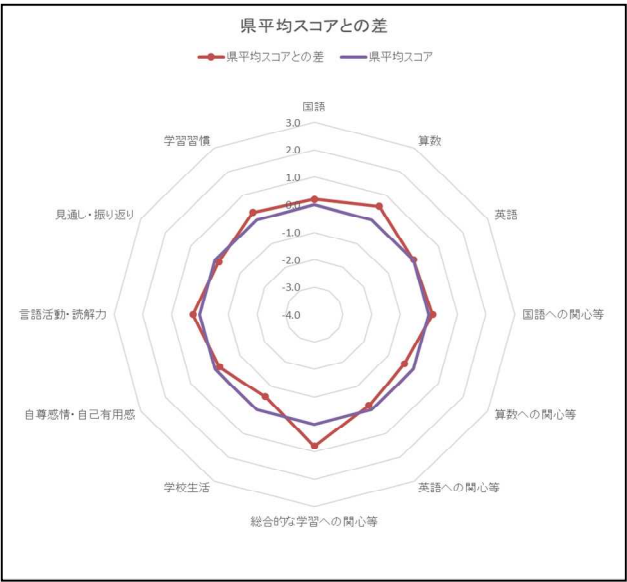
(4) 生活・学習に関する意識調査の結果



(2) 各学年・各教科の調査結果チャート



6年



(参考) 平均正答率

		国語	算数
5年生	本校	65	67
	松江市	61	60
	島根県	60	58

受検者数
5年生 160 人

各スコアの範囲は-4から+3までで、島根県のスコアは基準値の0となっています。
スコアが0より大きければ大きいほど、島根県よりも「当該教科で平均正答率が高かった」、あるいは「当該カテゴリで肯定的回答が多かった」という結果になります。

(参考) 平均正答率

		国語	算数
6年生	本校	54	70
	松江市	52	60
	島根県	51	59

受検者数
6年生 176 人